

進路だより



令和2年
2月7日
16号

入試の準備は済みましたか？

受験票の確認……入試要項・受験票の注意書きを、もう一度読み返しておくこと。

- ①集合時間
- ②集合場所
- ③入試開始時刻
- ④入試時間割
- ⑤持ち物
- ⑥面接の時間・場所(当日発表される学校もある)



持ち物の確認……学校によって違います。入試要項・受験票に書いてあるので、必ず確かめること。

受験票	筆記用具	鉛筆けずり	消しゴム	交通費
コンパス	直定規	時計(計時機能だけのもの)		
昼食	お茶	上履き	靴袋	雨具
ハンカチ・ティッシュ	封筒等指示された書類			

※ 携帯電話は持っていかない。下敷き・定規・コンパスには注意する(禁止の学校もある)。

※ 入試の朝は昼食とお茶だけ入れたらすむように、前日までに準備しておく。

服装の確認……家の人に今日のうちに点検してもらうこと。

- ①清潔な制服を、きちんと着る。(ボタンもきちんとついているか確かめる。スカートは短くない。)
- ②頭髪も中学生らしいものにする。ヘアアクセサリはつけない。
- ③靴下は無地で地味な色のものを用意する。
- ④バッグに落書きやシールがないか確認する。大きなキーホルダーなどは外しておく。

行き方、出発時間の確認

入試会場へは公共交通機関を利用し、時間に余裕を持って出発しましょう。

睡眠……大切!夜更かしは絶対にしないように。

- ①早めに寝て十分睡眠をとる。
- ②まさかの備えに、目覚まし時計も忘れずにかけておく。
- ③寝る前には試験のことなどは考えない。



食事

前日は、消化のよいもの、栄養価の高いものを。いつもと違う特別な食事ではなく、いつも通りのものをいつも通りの量だけ食べましょう。

入試当日の過ごし方

● 朝の注意 ●

起床

前日は夜更かしをせずに早めに寝て、十分に睡眠をとってください。しかし睡眠が大切だといっても、ぎりぎりまで寝ているのはマイナスです。人間の脳が正常に動き始めるのは、目が覚めてから2~3 時間後だと言われています。試験開始時間を9時とすれば、6時頃に起きるのがいいでしょう。目覚まし時計を忘れずにかけておくこと。



食事

朝食は、消化のよいもの、栄養価の高いものを軽めに、ゆっくり、必ずとっておきましょう。いつもと違う、特別なものは食べないように。

出発・試験会場まで

- ①出発前に、持ち物をもう一度点検。昼食も忘れないように。トイレも済ませておきましょう。
- ②集合時間の30分前までには校門につくように、余裕を持って家を出ましょう。
- ③友達と待ち合わせをする場合は、決めた時間が過ぎたら先に行くこと。待つことによって、遅刻をしたり、受験できなかったりすることがないように気をつけてください。

● 試験会場での注意 ●

1) 試験会場に到着したら

まず掲示物に目を通し連絡や注意事項を読んで、自分の教室やトイレの位置を確かめます(全体で集合する学校もあります)。先生や係員の方の指示があればそれに従いましょう。

2) 心を落ち着けて席に着く

問題用紙が配布されるまでは、心を落ち着けて静かに待ちましょう。試験監督の先生の説明や指示は一言も聞きもらさないように。

● いざ！入試！ ●

1) 受験番号・名前は最初に書く

問題用紙が配布されたら注意事項をよく読み、試験監督の先生の指示に従って、解答にかかります。必ず最初に受験番号と名前を書きましょう。

2) 時間配分を考えて解答する

まず問題全体に目を通し、やさしそうな問題からとりかかります。難しい問題でなかなか解けないときは、別の問題に移り、あとでもう一度その問題に取り組みましょう。

3) 答案の書き方

答案は読みやすく、はっきりと書かれていなければなりません。小さい字、薄い字、乱雑な字はだめ。たとえ正解でもわかりにくい答案を書けば「×」となる可能性が高いです。ていねいに分かりやすく書くこと。中学校での試験と違い、問題に関する質問はまず答えてもらえません。自分でよく問題を読んで判断すること。



4) 見直しの時間を取っておく

最後の5～10分ぐらいは、もう一度全体を見直す時間にしましょう。正しい文字・数字・記号で答えているかななどを調べてください。

5) 試験中の態度も重要です

早く解き終わっても、試験中は絶対に寝てはいけなし、落書きもしてはいけません。キョロキョロしたりせず、まっすぐ前を向いて座っていきましょう（これまでにテスト時の姿勢を注意されたことがある人は特に気をつけること。）

6) 休憩時間は終わったテストのことを考えない

次のテストに最善をつくるためにも、友達と答え合わせなどはせずに、静かに頭を休め、心を落ち着けておきましょう。

7) 試験が終われば、まっすぐ家に帰る

今後の予定や連絡をよく聞いて、寄り道をしないで帰宅してください。校内および最寄り駅までは、特に言動や服装に気をつけましょう。家の人に無事受験できたことを報告してください。翌日も試験や面接がある人は、その会場や集合時刻を確認しておくこと。



もしもこんなことになったら！？

●朝、急に体調が悪くなった

すぐに中学校に連絡してください。中学校から受験先の高校に連絡をとります。基本的には高校に行って受験することになる（高熱だとしてもインフルエンザかどうかわからない）ので、試験に間に合う時間に家を出てください。

●遅刻した

電車の遅延など、受験生自身の失敗によるものでないなら、時間延長や別室受験などの措置もとられます。受付の先生にきちんと報告しましょう。自分自身の失敗による遅刻（道に迷った、電車を乗り間違えた、自転車でこけた、自家用車で渋滞にあった等）でも、時間によっては受験が許可されることもあります。理由を申告して、高校の先生の指示に従ってください。

●受験票を忘れてしまった

気がついたときにすぐ係の先生に申し出ましょう。出発後であれば、家に取りに帰ったりしてはいけません。本人であることが確認できれば受験できます。自分の受験番号を覚えておくこと。

●答案に名前を書き忘れた

気がついたときに、すぐに係の先生に申し出て指示を受けましょう。

松原市立松原第五中学校： 072-339-2505

阪南大学高等学校を受験する人へ

出願時に地図が配布されていますが、10日（月）の学力試験の会場は阪南大学本キャンパスです。注意してください。

①学力試験 2月10日（月）阪南大学本キャンパス（「河内天美駅」北へ徒歩6分）
※南キャンパスではありません。

②面接試験 2月11日（火）阪南大学高等学校（「高見ノ里駅」近く）
※専願者のみです。